

漏れ、空気混入等の可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]

- ④ひび割れが確認された場合は、ただちに新しい製品と交換すること。
- ⑤万一、包装が破損や汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ⑥開封は使用直前に行うこと。
- ⑦使用するにあたって、目的とする製品であることを確認すること。
- ⑧併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、それぞれの使用方法、使用上の注意に従って使用すること。
- ⑨滴下方式（重力式輸液）で投与する場合は、1滴あたりの体積が薬剤によって異なる可能性があるので注意すること。
- ⑩薬液開始時には、点滴の落下状況・点滴筒内の液面の高さや、穿刺部位など輸液状況を確認すること。
- ⑪薬液は室温になじませてから使用すること。点滴筒内が泡立つようなブライミング操作を行わないこと。併用する医薬品及び医療機器の添付文書に指定が無い場合は、点滴筒の半分程度まで薬液をため、液面低下に注意すること。
[チューブ内に空気が発生、混入する可能性がある。]
- ⑫ブライミング後、点滴筒を横にしたり、傾けたりしないこと。また、輸液容器を刺し替える際、及び輸液中に点滴筒内を空にしないこと。
[チューブ内に空気が混入し、薬液が流れにくくなる可能性がある。]
- ⑬あらかじめ接続部に緩みや液漏れ等がないことを確認してから使用すること。使用中は本品の破損、接続部の緩み、空気混入、薬液漏れ及び詰まり等について、定期的に確認すること。
- ⑭ブライミング後は直ちに薬液を投与すること。
[薬液が汚染される可能性がある。]
- ⑮チューブを曲げる、又は引っ張られた状態で使用しないこと。
- ⑯チューブ等が畜体の下等に挟まれないように注意すること。
[チューブ等の折れ、閉塞、破損等が生じる可能性がある。]
- ⑰チューブを鉗子等でつまんで傷をつけないように注意すること。
[薬液漏れ、空気混入や破損が発生する可能性がある。]
- ⑱チューブと硬質部材（コネクタ等）との接合部付近でクランプを操作しないこと。
[チューブがクランプに噛みこまれ、破損する可能性がある。]
- ⑲チューブとコネクタの接続部には過度に引っ張る、押し込む、折り曲げるような負荷を加えないように注意すること。
[チューブの抜け、破損、伸び等が生じる可能性がある。]
- ⑳コネクタを接続する場合は、過度な締めつけをしないこと。
[コネクタが外れなくなる、又はコネクタが破損する可能性がある。]
- ㉑ゴム栓を使用する場合は、過度の押し込み、及び引き抜き圧力を加えないこと。またゆがみ等の負荷により薬液が浸潤し接合力が低下するので注意すること。
[当該部は非接着なため、接合部が外れる可能性がある。]
- ㉒プラスチック製品のため、低温時の取り扱いには注意すること。
[点滴筒等の破損が発生する可能性がある。]
- ㉓ブライミング後、点滴筒が白色に曇った状態になることがあるが、点滴筒の素材の特性に起因する現象であり、性能に問題はない。
- ㉔針を用いて混注する場合は、針先がコック等に接触しないようにすること。
[コック等が破損して、薬液が漏れる可能性がある。]
- ㉕接液部を汚染させないこと。
- ㉖有効期間を過ぎたものは使用しないこと。
- ㉗本品に改造を加えないこと。
- ㉘本品を強酸基に類する薬剤及び有機系溶剤にさらさないこと。
- ㉙本品を鉗子等で強く噛まないこと。
[チューブの切断、内腔の閉塞を引き起こす恐れがある。]
- ㉚使用後の本品は、感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。なお、留置針等にキャップを被せる場合は、誤刺及びキャップからの針の飛び出しに注意し、慎重に行うこと。

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

本品の使用により、以下のような不具合が発生する恐れがある。

- ①薬液漏れ。
- ②本品の破損。
- ③チューブの切断。

[下記のような原因による切断。]

- ・ピンセット、鉗子、はさみ、メス、その他の器具での損傷。
- ・事故除去等の製品への急激な負荷。
- ・その他上記事象などが要因となる複合的な原因。

その他の有害事象

本品の使用により、以下のような有害事象が発生する恐れがある。

- ①感染症
- ②接続部からの薬液の汚染
- ③接続部からのエア어의吸入と、吸入したエア어의注入による空気閉塞

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避け清潔に保管すること。

〈有効期間〉

適正な保管方法が保たれていた場合、個包装に記載の使用期限を参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

〈製造販売業者〉

クリエートメディック株式会社

電話番号：0126-25-3777*